



## ハムスターは、どのくらいでおとなになるの

### すぐ、おとなになるハムスター

ハムスターは、かわいいけれど、すぐおとなになってしまいます。そして、オスとメスをいっしょに飼っていると、どんどん、子どもを産んでふえていきます。いちどに、14ひきもの赤ちゃんが、生まれることがあります。だから、赤ちゃんのもらい手がみづかりそうもなければ、オスとメスを、いっしょのかごで飼うのはやめましょう。

### 生まれて3週間で、ふつうのえさを食べる

生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんは、毛は生えてないし、目も見えず、耳も聞こえません。でも、お母さんのおっぱいを飲んで、どんどん育ち、1週間で、毛が生えてきます。このころには、目もあき、耳も聞こえるようになります。お母さんの使う、巣の外にあるトイレで、おしっこをするようになります。水も飲むし、お母さんのえさも、やわらかければ、少しずつ食べるようになります。

生まれて3週間後には、お母さんからはなれ、おとなと同じえさが食べられるようになります。そして、子どもどうして、あなをほって遊んだりします。子どもどうして、けんかすることはありません。

### 生まれて3か月でおとな

5週間もたつと、ほぼおとなになり、1ぴきで生きていけるようになります。このころには、いっしょに生まれた兄弟と、けんかするようになるので、飼育かごを、別にしたほうがよいかもれません。オスとメスを同じかごに入れておくと、すぐ、赤ちゃんが生まれることがありますから、注意しましょう。

完全におとなになるのは、3か月後ぐらいです。（監修・今泉 忠明）

